

評価基準に基づく評価項目別の総合値

評価項目		配点	参加者別評価値
			株式会社リバネス
1	大学研究者やスタートアップ等の支援対象について、各主体のシーズや、ニーズに対する幅広い知見を有している。	30	24
2	カーボンリサイクル関連技術の実証先や研究連携先、カーボンリサイクル製品・サービスのサプライチェーンとなり得る県内企業・団体等との関係性が構築できている。	30	22
3	カーボンリサイクル関連技術の研究に対し、専門性の高い人材活用や最新の動向を把握する有効な手段を有している。	30	24
4	自社若しくは、自社の支援による外部資金獲得の実績やノウハウを有している。	30	23
5	具体性があり、カーボンリサイクル製品・サービスの広島県内での社会実装という目的の実現に向けて、高い効果が期待できる提案となっている。	60	48
6	「広島県がカーボンリサイクルの研究拠点である」というブランド価値の向上や、広島県内へのカーボンリサイクルという新たな産業の集積につながるイベント活動が提案されている。	60	40
7	○ スタッフの配置や従事時間等の業務実施体制が適切で、実施スケジュールにも無理がない内容となっている。 ○ 経費の積算が適切である	60	40
総合値（委員全員の評価値の合計）		300	221

※ 別記様式第6号の1に添付すること。

※ 「評価項目」の「配点」欄には、あらかじめ公表した各評価項目の配点に委員数を乗じた数値を記載し、「参加者別評価値」欄には、各委員の評価値の合計値を記載すること。

※ 「総合値（委員全員の評価値の合計）」の「配点」欄には、配点の合計を記載し、「参加者別評価値」欄には、参加者別評価値の合計値を記載すること。